

＊ ＊ これも瀬戸市の現実です。 ＊ ＊

総務省「平成19年地方公務員給与実態調査」より 瀬戸市及び県近隣市町職員 給与、賞与支払い状況

団体名	ラスパ イレス 指数	地域手当補正後の ラスパイレース指数		平均 年齢	平均給料 月額 A	諸手当 月額 B	平均給与 月額 A+B	平均給与 月額 国ベース	平成18年度 期末・ 勤勉手当 合計 C	平均給与 月額× 12ヶ月 (A+B)×12 D	総額 C+D (単位：円)
		H19.4.1 現在 1	制度完成 時 2								
瀬戸市	100.4	108.3	(104.2)	45.3	374,000	168,969	542,969	449,784	1,898,700	6,515,628	8,414,328
愛知県	101.0	103.5	(102.7)	44.8	369,400	117,368	486,768	437,495	2,109,800	5,841,216	7,951,016
豊田市	100.2	106.0	(98.4)	43.7	363,400	144,115	507,515	442,394	1,764,300	6,090,180	7,854,480
名古屋市	101.6	101.6	(101.6)	43.6	359,800	138,290	498,090	435,115	1,823,800	5,977,080	7,800,880
春日井市	97.2	104.8	(103.8)	44.8	351,600	137,127	488,727	422,087	1,714,800	5,864,724	7,579,524
尾張旭市	96.7	103.3	(99.4)	43.6	349,500	138,472	487,972	420,473	1,706,200	5,855,664	7,561,864
長久手町	96.2	102.8	(104.8)	42.2	331,900	107,908	439,808	392,551	1,608,600	5,277,696	6,886,296

1 H19.4.1現在における団体の支給率と国基準の支給率により算出した地域手当補正後ラスパイレース指数

2 H22の制度完成時における国基準の支給率により算出した場合の地域手当補正後のラスパイレース指数

3 公表されている国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで算出したもの

平均給与月額の順位は、瀬戸市(542,969円)は、愛知県下で第1位、全国で、第5位

(政令指定都市を含む1,804市町村(H19.4.1現在)中、東京都の2・神奈川県の1・兵庫県の1に次いで)

年額841万円に正職員数約880名をかけて得た約74億円が正職員給料総額と考えられます。

＊ ＊ 市民所得 = 県下45位、市役所職員給与 = 県下1位 これも瀬戸市の現実です。 ＊ ＊

【裏面には、人口一人当たりの市町村民所得表】

期末・勤勉手当の支給状況 (平成18年度)

団体名	支給月数	平均年齢	支給職員1人当たり 支給額		合計	給料計	総計
			期末手当	勤勉手当			
愛知県	4.45	43.4	1,414,400	695,400	2,109,800	5,841,216	7,951,016
名古屋市 (政令市)	4.45	43.1	1,213,400	610,400	1,823,800	5,977,080	7,800,880
瀬戸市	4.45	44.5	1,276,300	622,400	1,898,700	6,515,628	8,414,328
尾張旭市	4.45	41.9	1,142,200	564,000	1,706,200	5,855,664	7,561,864
長久手町	4.45	39.8	1,080,100	528,500	1,608,600	5,277,696	6,886,296
春日井市 (特例市)	4.45	41.5	1,148,400	566,400	1,714,800	5,864,724	7,579,524
豊田市 (中核市)	4.45	42.7	1,174,600	589,700	1,764,300	6,090,180	7,854,480

総務省データから、瀬戸市近隣市を抽出した表です

平成18年度 退職手当の支給状況

単位:千円

団体名	全職種		一般職員		一般職員のうち一般行政職		教育公務員		警察職	
	全退職者	60歳定年退職者	全退職者	60歳定年退職者	全退職者	60歳定年退職者	全退職者	60歳定年退職者	全退職者	60歳定年退職者
愛知県	11,840	28,769	12,530	28,021	18,522	28,058	10,386	29,298	23,420	27,857
名古屋市 (政令市)	18,557	25,135	18,736	25,021	24,425	28,466	16,214	30,084	-	-
瀬戸市	23,455	26,635	23,455	26,635	26,017	31,240	-	-	-	-
尾張旭市	16,807	21,618	16,807	21,618	21,121	*	-	-	-	-
長久手町	15,632	*	15,632	*	22,521	-	-	-	-	-
春日井市 (特例市)	12,076	23,735	12,076	23,735	20,697	26,358	-	-	-	-
豊田市 (中核市)	18,784	22,622	19,107	22,622	24,705	27,655	11,089	-	-	-

個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、当該箇所を「アスタリスク(*)」としている。
(その他、数値のない欄については、すべて「ハイフン(-)」としている。)

総務省データから、瀬戸市近隣市を抽出した表です

【愛知県内の市町村民所得(分配)】の状況

所得水準を示す人口一人当たり市町村民所得(分配)を市町村別にみると、飛島村が655万3000円で最も高く、次いで田原市576万7000円、豊田市564万4000円、幸田町480万5000円の順となりました。臨海工業地帯を抱える飛島村が2年連続で1位となり、輸送用機械関連が集積している市町村が上位を占めました。(表1)

なお、上位市町村の市町村民所得(分配)の構成をみると、県平均と比べて民間法人企業所得の占める割合が高い市町村が多くなっています。

また、一人当たりの県民所得(343万4000円)を100とした指数でみると、最上位は前年度の182.5から190.9に、最下位は前年度同様54.4となり、最上位と最下位の差は136.5と前年度(128.1)に比べ8.4ポイント拡大しました。

瀬戸市(297万3,000円)は、愛知県内63市町村の中で45位です。

■表1 平成16年度 人口一人当たり市町村民所得上位5市町村

順位 63中	市町村名	金額 単位:円	指数
1	飛島村	6,553,000	190.9
2	田原市	5,767,000	167.9
3	豊田市	5,644,000	164.4
4	幸田町	4,805,000	139.9
5	刈谷市	4,467,000	130.1

(注) の市町村は平成19年1月時点の合併後の区分による。

平成16年度 人口一人当たり市町村民所得

順位 63中	市町村名	金額 単位:円	指数
6	三好町	4,446,000	129.5
17	長久手町	3,495,000	101.8
	愛知県	3,434,000	100
27	名古屋市	3,241,000	94.4
28	尾張旭市	3,218,000	93.7
45/63	瀬戸市	2,973,000	86.6

指数は県を100とします

瀬戸市職員給与 = 県下 1位

瀬戸市民所得 = 県下45位、これも瀬戸市の現実です。

表面公務員給与と比較し瀬戸市(官民)格差が甚だしい事がわかります。

【表面に瀬戸市及び県近隣市町職員 給与、賞与支払い状況表】